

# 英語の楽しさを伝えたい

## 全国大会で1位に

大牟田の  
有明塾 2年連続で事例発表



表彰状とトロフィーを手にする古閑さん

大牟田市東新町の有明塾(倉岡清晃塾長)新栄町駅前校は「二〇一五年度レプトン全国加盟校大会」で年間在籍生徒数の教室部門レプトン開講数十教室以下の部で一位を獲得。二年連続で事例発表も行った。同塾英語担当講師の古閑さん(31)は「これからも英語の楽しさを伝えていきたい」と話している。

レプトンは株式会社EVA ANII京都府京都市IIが運

営する、幼児から高校生までを対象とした個別指導型の子ども英語教室で、有明塾では二年九月から導入された。

大会は七日、京都市下京区のホテルグランヴィア京都で開かれた。同塾は昨年、週一回以上受講生徒比率の教室部門で四位、年間在籍生徒数の教室部門で九位に入賞。今年は今年平均の生徒在籍数六十人で、同部門一位に輝いた。

昨年はランキングに全国の大牟田が並ぶ中、地方の個人塾が上位入賞したことで事例発表校に選ばれた。そこでのプレゼンテーションが高い評価を受け、今年も二校の発表校の一つとして古閑さんが登壇。総務・小学生担当講師の永江ゆいさん(32)もビデオに出演し、学年に合わせた入会面談の在り方やチューターが楽しむことが生徒が楽しむことにつながるなどを伝えた。講演は好評で、「ぜひ塾に訪問したい」という声ももらったという。

「前回、入賞したこともあり、トップ10には入っているのではという期待がありました。頑張った結果が出たし、生徒たちにも良い報告ができると思い、うれしかったと古閑さん。「せっかく一位を取ったので、全ての生徒が英語を楽しんでいる授業をし、英語の楽しさを伝えられるよう頑張りたい」と意欲を燃やしていた。(河野 美緒)